

話題や展開を捉えて話し合おう③

目標

- 意見交換を通して、自分の考えを広げる―「SDGs 17の目標について自分たちができる具体的な行動を考えよう。」―
- まずは自分のアイデアを考えてみよう（2つ以上は考えよう）
 - ※アイデアを考える際のキーワード 自由に ・ いろいろな目標と繋げる ・ 実現可能で（持続可能で） ・ 我慢をしない自分の1日を振り返ろう（何か地球を変えられるヒントがあるかもしれません） ※道徳の授業や石島先生のお話も思い出そう。
 - 朝：朝食を食べる・顔を洗う・歯を磨く・着替える・学校に行く：
 - 昼：授業を受ける・友達と話す・給食を食べる・掃除をする：
 - 夜：家に帰る・友達と遊ぶ・勉強をする・夕食を食べる・テレビを見る・ゲームをする・お風呂に入る・寝る：

アイデア（意見）とその理由（根拠）	関連するSDGsの番号	効果の大きさ ◎・○・△・×	簡単にできるか ◎・○・△・×
(アイデア)			
(理由)			
(アイデア)			
(理由)			
(アイデア)			
(理由)			
(アイデア)			
(理由)			

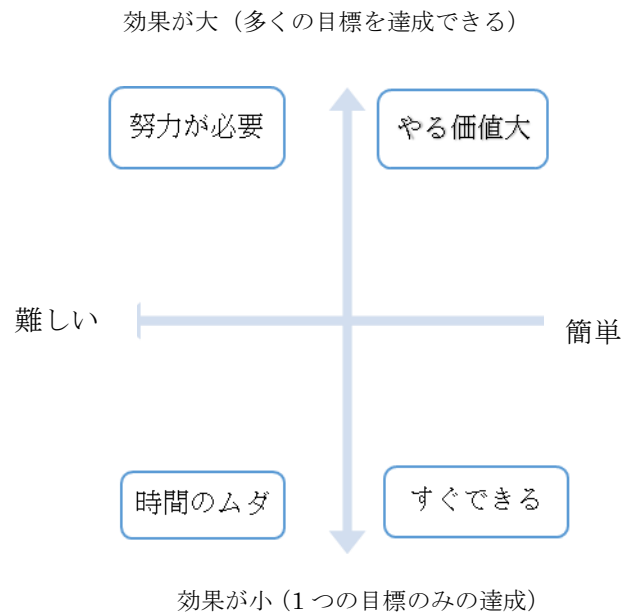
参考になるサイト

- ・ユニセフのサイト（「私たちがつくる持続可能な世界」の裏面にQRコードがあります。）
- ・JICA地球ひろばのサイト（下のQRコードからサイトにつながります。）



【宿題】自分が考えたアイデアの中から一つ選び、そのアイデアに関連する写真をクロームブックで撮ってくる

- ペイオフマトリクスを使って、SDGs 17の目標について自分たちができる具体的な行動を考えよう



- ① とりあえずあえず、ふせんを一つ置く。
- ② 置いたふせんと比較しながら、二つ目以降のふせんを置いていく。
- ③ 「A」のふせんを最優先候補とし、次いで「B」「C」を優先して候補に考える。
- ④ 「D」「E」のふせんを、「やる価値 大」にするひと工夫を考え、思いつけば修正して移動し、候補に加える。
- ⑤ 残った候補に絞って検討し、最終的に納得できる案を決める。

(1) 目標：「SDGs 17の目標について自分たちができる具体的な行動を誰一人取り残さないこと・より多くの目標を達成できること」のアイデアを3つ決める。(ロイロノート上で)

(2) 役割：①司会 (班の人に平等に発言させる・目標から話題が脱線しないようにする・もやしのルールを促す)

②記録 (議論に合わせて、ロイロノート上のふせんを動かしたり、修正したり、書き足したりする)

③計時 (与えられた時間の半分の経過、終了の1分前、終了を、それぞれ伝える)

④発表 (話し合った結果を、話の広がり・深まりとともに、簡潔に発表する)

(3) 進行：①目標と役割を確認する。【1分】

②各自がアイディアを書く(写真で発表したものとその他のアイディア)。【2分】

③発表する。【4分】

④「簡単か」「効果があるか(より多くのSDGsの目標を達成できるか)」を意識して、候補となるアイディアを合計で7個選ぶ。【6分】

⑤ペイオフマトリクス上に、理由を述べて相談しながら、一つ一つの意見の位置を決める(必要に応じて意見を修正する)。

候補を絞り、合意形成に向けて経緯を確認しながら、結論を出す。【11分】

⑥結果を、話の広がり・深まりとともに、グループ内で発表(確認)する。【1分】

⑦話し合いについて振り返る。

(4) ルール：①話を受け止める・引き出す ②ペイオフマトリクスを活用する ③合意形成に向けて協議する

◇ 班で決まった意見

☆話し合いを終えて（良かった点・改善できる点）

項目	自己評価	自分で気付いたこと・ほめられたこと・もらったアドバイス
自分の役割 （ ）	◎・○・△	
話の受け止め方 引き出し方	◎・○・△	
ペイオフマトリクス 合意形成に向けた協議	◎・○・△	

話し合いの中で特に良い働きをしていたのは誰ですか？（司会や班長でなくてもかまいません。）

さん

その理由は？（例）話が逸れたときに話し合いの話題を戻してくれた。 ・ペイオフマトリクスで積極的に良いアイデアを出してくれたなど。

評価 主体的に学習する態度

メモ欄